

地域計画

策定年月日	令和 6年 2月26日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	朝来市 (282251)
地域名 (地域内農業集落名)	朝来市和田山町糸井地域 (和田区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	21.86 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	15.80 ha
② 田の面積	17.80 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	4.06 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.93 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.93 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	2.64 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.02 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

若手の地元定着、Uターン、兼業農家の激減、更に農地を残しての区域離れが加速している。
 幸いにも区域内農地の75%に携わる和田営農組合の存在は重要であるが、機械設備の老朽化、作業者不足による存続が危ぶまれている。

【地域の基礎的データ】

- ・農業者14人、平均年齢68歳(内70歳以下8人、平均年齢61歳)
 - ・団体経営体(非法人-和田営農組合):組合員数25名、作業者5人(平均年齢67歳)
- 主な作物:水稲(ふるさと但馬米、コウノトリ育むお米[減農薬タイプ])、黒大豆

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者、営農組合を中心とする水稲栽培を基本とし、以下の3点に重きを置き農地保全に今後も取り組む

- ・区域内の農業用水路、農道、防護柵の管理
- ・農業者の高齢化、耕作放棄等による農業リタイア農地を引き受けるべく営農組合の存続に力を入れる
- ・スマート農業、新規就労者導入を進めて行く

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

区域内農業者と営農組合が情報及び意見交換を行いつつ、耕作放棄地を発生させないよう農地利用を進める

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	54 %	将来の目標とする集積率	61 %
--------	------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

営農組合の現在の農地面積 8.07ha(54%) から 9.00ha(61%) 令和15年度時点を目標

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
中間管理機構の活用を進めつつ、地区内及び近隣地区の農業者と営農組合が情報交換を行い計画的に農地利用を進める
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構の認知度が低く、利用方法・メリットなどが浸透していないことから、パンフレットの配布、説明会を行う
(3)基盤整備事業への取組
農地を守っていく上で、農業用水路の老朽化、畔の草刈り問題を考えると農地の大型化による作業負荷軽減と効率化に取り組む必要がある
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
営農組合を中心に、若手オペレーターの育成、栽培技術の研修を行い、区域内の農業者と一体となりスマート農業導入に取り組む
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
現段階では、区域内農業者か営農組合で行う

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策: 侵入防止柵管理(点検・修繕)を行い、また被害・目撃情報があった場合は、対策と侵入経路を確認する

②有機・減農薬・減肥料: 減農薬に今後も取組む

③スマート農業: 区域内農業者と営農組合が一体となり、大型草刈り機・ドローン(肥料・農薬散布)導入を図る

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
集	集落営農組合	水稲・大豆	8.07 ha	0.00 ha	水稲・大豆	9.00 ha	0.00 ha	黄色	
利用者	その他農業者A	水稲	1.08 ha	0.00 ha	水稲	1.08 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者B	水稲	0.37 ha	0.00 ha	水稲	0.37 ha	0.00 ha	青	
利用者	その他農業者C	水稲	0.85 ha	0.00 ha	水稲	0.85 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者D	水稲	0.37 ha	0.00 ha	水稲	0.37 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者E	水稲	0.48 ha	0.00 ha		0.00 ha	0.00 ha		
利用者	その他農業者F	水稲	0.28 ha	0.00 ha	水稲	0.28 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者G	水稲	0.15 ha	0.00 ha		0.00 ha	0.00 ha		
利用者	その他農業者H	水稲	0.62 ha	0.00 ha	水稲	0.62 ha	0.00 ha	青	
利用者	その他農業者I	水稲	0.28 ha	0.00 ha	水稲	0.28 ha	0.00 ha	青	
利用者	その他農業者J	水稲	0.70 ha	0.00 ha	水稲	0.70 ha	0.00 ha	青	
利用者	その他農業者K	水稲	0.20 ha	0.00 ha	水稲	0.20 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者L	水稲	0.49 ha	0.00 ha	水稲	0.49 ha	0.00 ha	青	
利用者	その他農業者M	水稲	0.30 ha	0.00 ha		0.00 ha	0.00 ha		
利用者	その他農業者N	水稲	0.55 ha	0.00 ha	水稲	0.55 ha	0.00 ha	オレンジ	
利用者	その他農業者O	野菜	0.02 ha	0.00 ha	野菜	0.02 ha	0.00 ha	青	
計	16経営体		14.81 ha	0.00 ha		14.81 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業体(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

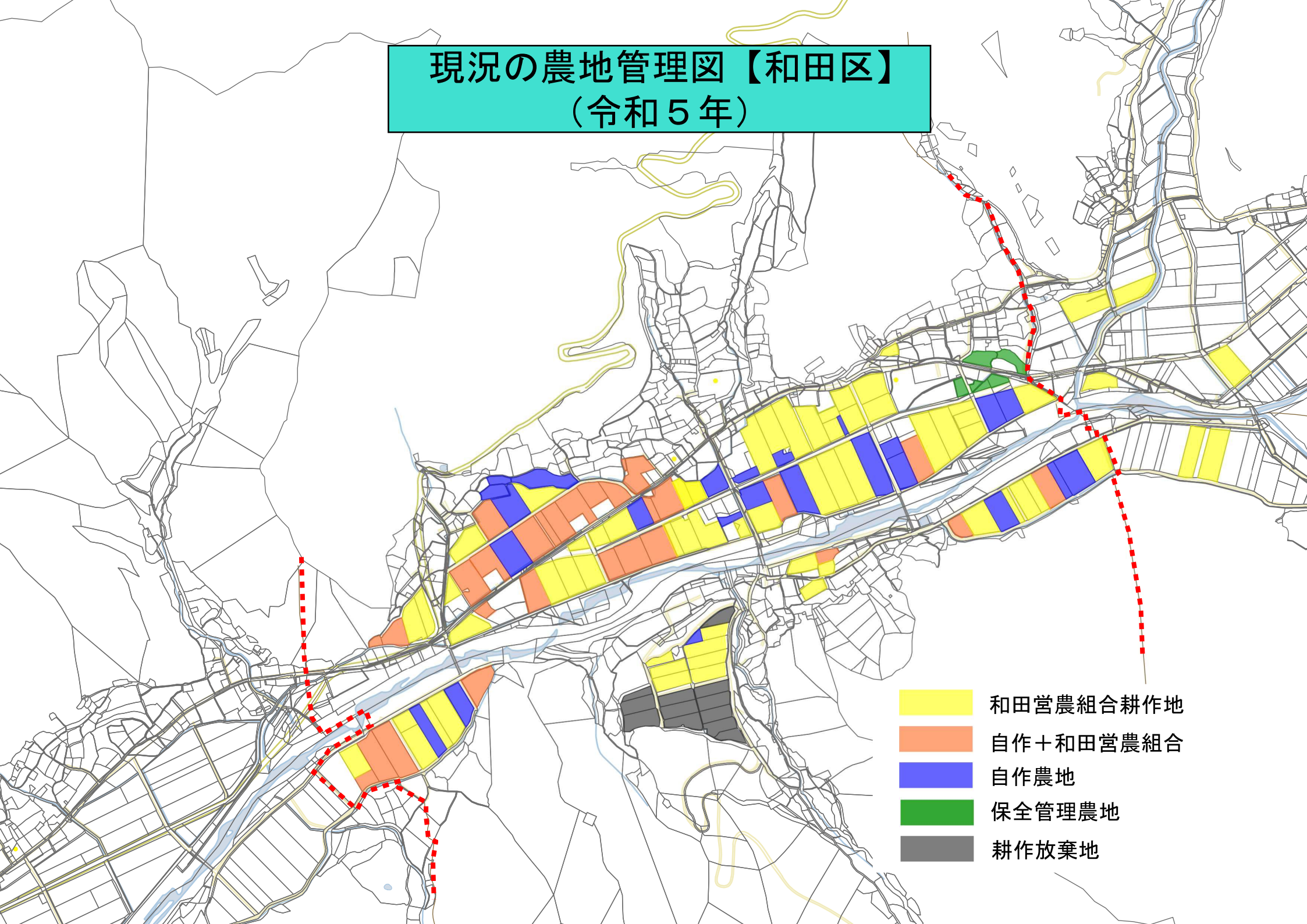
(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

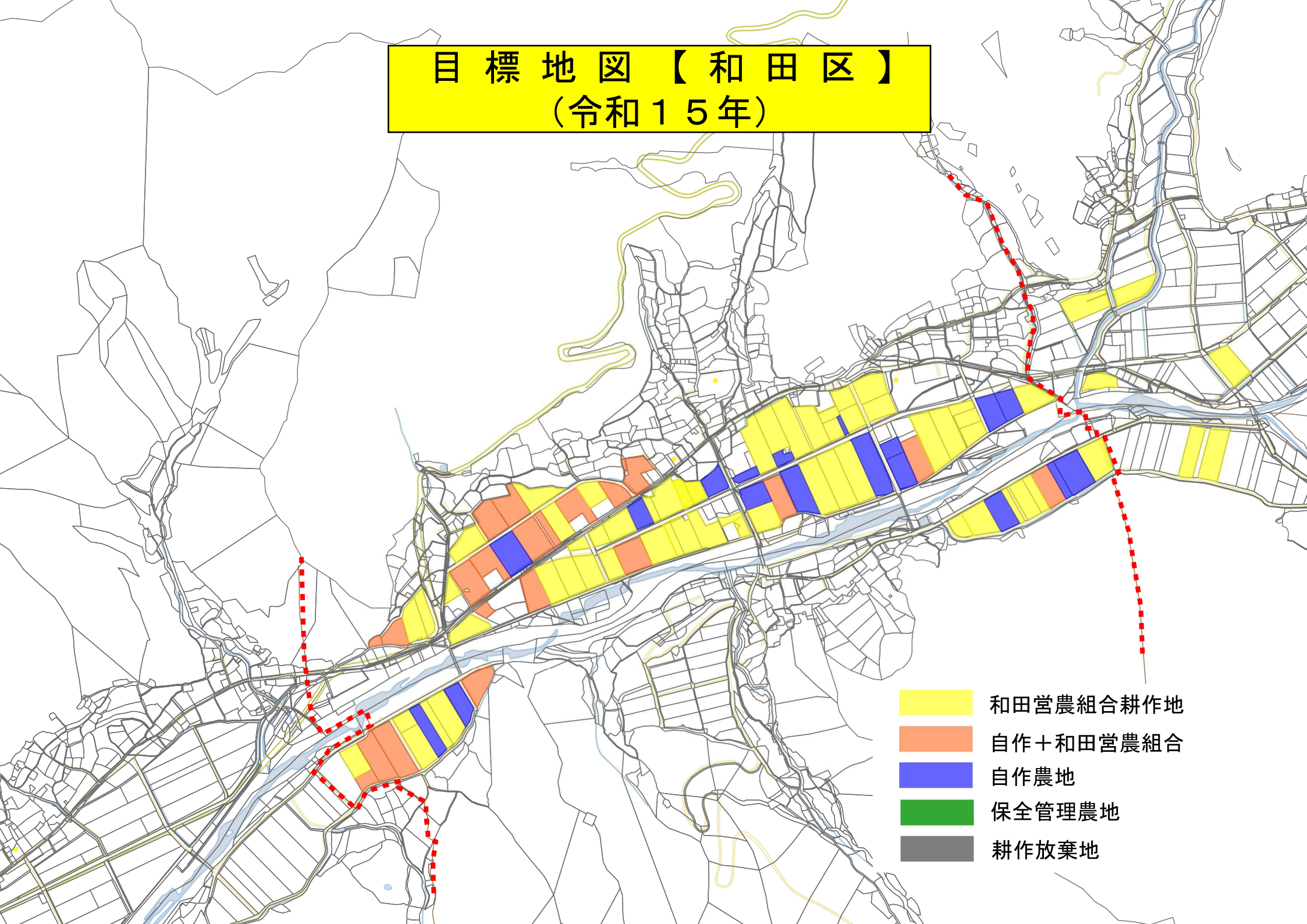
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

現況の農地管理図【和田区】 (令和5年)



- 和田営農組合耕作地
- 自作+和田営農組合
- 自作農地
- 保安全管理農地
- 耕作放棄地

目標地図【和田区】 (令和15年)



- 和田営農組合耕作地
- 自作+和田営農組合
- 自作農地
- 保全管理農地
- 耕作放棄地